# **ZORRO** ルーフカウル PCX (JF28、KF12) 用 取扱説明書

# 取り扱いについてのお願い

## リイパーの使用について

ゾロのスクリーンにはシリコン系ハードコートを施しており、ハードコートをしていないポリカーボネートに比べワイパーの使用による傷がつきにくくなっております。しかしながら、スクリーン表面が水に塗れていない状態でのワイパーの使用や、少雨時での必要以上のワイパーの使用はスクリーン表面のコーティング層を傷つける恐れがあります。スクリーンを長くご使用いただくために、ワイパーのスイッチはこまめに切り替えていただくことをお勧めします。

#### ■スクリーンのお手入れについて

スクリーンの表面を洗浄することで撥水性が保てます。スクリーン、ワイパーブレードの砂 埃、汚れは中性洗剤を使用して濡らしたタオル等で拭いてください。また、研磨剤の使用はコ ーティングが剥がれ本来の性能が損なわれるためお止めください。

#### ■タイヤ空気圧について

タイヤ空気圧はルーフの振動に敏感に大きく影響します。操縦性に悪影響のない範囲でやや 低めの設定をお勧めします。

## ■メンテナンス時のルーフ取り外し要領

整備などでルーフを外す場合はスクリーン下側4本、ルーフ上面の4本のウェルナットを外すことで右画像のようにフロントカウル、スクリーン、ワイパー、ルーフを一体で簡単に外すことができます。

(ワイパーコードのカプラーを忘れずに抜く)



#### ウェルナットに関して

ルーフカウルの取付に使用するウェルナットは、一度使用すると膨れて変形しますが、熱湯に漬けることである程度回復し、再利用できることがあります。また変形が残ったものでも、ビードワックスや洗剤などを少量付けることで差し込み易くなりますが、ある程度時間経過した場合、再利用できないことを考えて、脱着の際は事前に新しいウェルナットをご用意ください。(一つ¥100で販売)

# 取 付 説 明

#### 必要工具

ドリル (4mmのキリがつかめるもの)、4mmキリ (一般鉄鋼用)、

内貼りはがしまたはプラスティックヘラ、6角レンチ、カッターナイフ 一般整備工具(ボックスレンチ、スパナ、ドライバー等)



1. スクリーンガーニッシュを留めているビス2本を 2. 黄色矢印部をヘラでこじりガーニッシュを前に引っ 取る。



張り外す。



3. 矢印ボルトを取りノーマルスクリーンを外す。



4. スクリーン下の黒いカバーも広げて外す。



5. この状態にして



6. ワイパー電源カプラーをハンドルセンターポストから 通す。



7. カプラーを上へ出して



8. 赤と黒のコードをポジションランプの下まで通す。



9. ポジションランプソケットを回して外し、ランプ側縁とワイパー側黒コードを、同様に茶色と赤を繋ぐ。



10. 赤色のワンタッチカプラーでコードを挟みプライヤーなどで締めるだけ。コードは剥かない。



ーを使い取り付ける。



11. ワイパースイッチは左ミラー根元に付属のミラ 12. メインスイッチを入れ、ワイパースイッチ ON で作 動確認する。



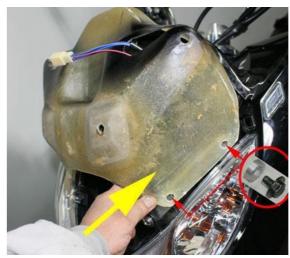
13. 付属両面テープを張る。



14. 防水のためのシートを付ける。



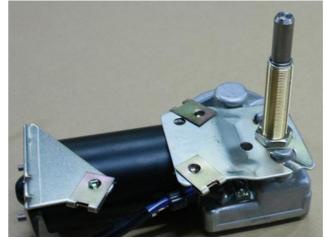
15. フロントブラケットを片側だけを先にはめて



16. 反対側は前にずらして被せてから、後ろへ押すと 楽にはまる。アルミカラーを使い左右4点固定する。



17. スクリーンガーニッシュを戻して導入口 1 カバー (FRP) を被せ矢印ビスを止めてから、4m ら mキリで穴を開けナイロンリベット止め。



18. ワイパーモーターのシャフトを図の状態にしてから



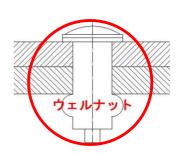
19. ワイパーモーターを取り付ける。



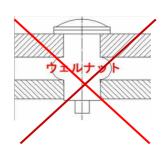
20. カプラーをしっかり繋いでからカウルを被せる。



21. スクリーンを被せ下の2本だけウェルナットで軽く止める。



すき間が出来ないように押 さえながら絞めていく。



締め付けるものに隙間があるとすき間でゴムが膨れて締め付けられない。



22. 赤矢印のビスを取り、黄矢印部をヘラで外すしてカバーを取る。



23. パイプブラケットを取り付ける。



24. パイプ支柱をウェルナットで固定する。



25. 支柱とルーフの接続もウェルナット。 ルーフとスクリーンを繋ぐ。



26. レインモール (雨どい) を挟み込みこんでルーフ後ろまではめる。



27. まだ留めていなかったスクリーン穴をウェルナットで手ごたえがあるまで締める。



28. ワイパーアームにブレードを接続。

29. ワイパーモーターを定位置停止の状態にする。 メインスイッチを回してからモータースイッチを ON、 作動確認してモータースイッチ OFF その後メインスイッチ OFF。

《これでワイパーモーターは定位置停止(アクセルグ リップ側)で停止した事になる》

定位置停止でない状態で、アームを固定し作動させる と、作動範囲外で動くためスクリーン、カウルを傷つ てしまうので要注意。



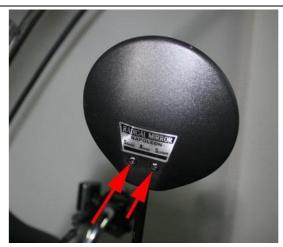
30. 一旦シャフトにしっかりはまり込むまで緩めてから締める。このボルトが緩むとアームがずれた位置で動き、スクリーンやカウルを傷つけることになるので、強く締める。ただし、メネジ側材質が非鉄系のため、なめないよう注意する。



31. アクセルグリップ側で固定する。



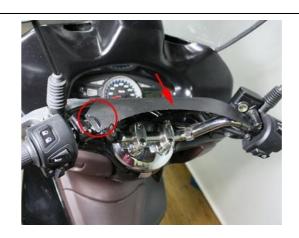
32. 付け替えたミラーの調整。ステー根元曲りの頂点が後ろやや内向きにする。



33. 高さ、向きをビスを緩めて調整。



34. ハンドルめっき部分のスクリーンへの映り込み 防止のためタイラップでカバーをつける。





量点付。モールが波打たないよう、すぐに下から押 さえる。



35. モールをめくって奥(下)へ15cm 間隔でごく微36. スクリーンとルーフの繋ぎ目の隙間に充填剤を 押し込む。雨水がその隙間から入り込み溝底を伝っ て最後にスクリーンとフロントカウルの間に入り込 んでしまうのを防止する。

以上で取り付け終了です。